

人工関節手術支援ロボット Mako(メイコー)、始動。

Mako(メイコー)は日本初承認の整形外科領域手術支援ロボットです。

当院では2026年春、湘南東部医療圏域*で初となる、人工関節手術支援ロボットを導入いたします。この手術・治療は**保険診療**で受けることができます。今後も人工関節置換手術のニーズの高まりに対応し、より質の高い地域医療の提供を目指してまいります。

*(茅ヶ崎市・藤沢市・寒川町)

画像提供：日本ストライカー株式会社



Makoの導入目的と治療の特徴

01

高精度な 術前計画

CT検査で得た骨格データをもとに患者さん一人ひとりにあった詳細な治療計画を登録し、計画に沿った手術を進めることで、再現性の高い治療の支援が可能になります。

02

正確性と 安全性の向上

わずかでも計画外の動きをすると自動的に停止するコンピューターと、執刀医をサポートするロボットアームが手術を制動し、手術時の安全性の向上に配慮します。

03

低侵襲 負担軽減

ロボティックアーム支援により、血管や神経の損傷や合併症リスクの低減に加え、患者さんの身体的負担軽減、および術後の早期機能回復が期待できます。

新たなテクノロジーを導入し、より安全で正確な地域医療を目指して。

お問い合わせ



茅ヶ崎市立病院
CHIGASAKI MUNICIPAL HOSPITAL

所在地：〒253-0042
茅ヶ崎市本村五丁目15番1号
電話番号：0467-52-1111 (代表)

当院の整形外科、
Makoでの治療に関する
より詳しいご案内はHP
をご覧ください。

